

大網ロータリークラブ Club Weekly Bulletin

よいことのために手を取りあおう



- クラブ創立：2000年1月13日
- 例会日：水曜日（12：30～13：30）
- 例会場：中部コミュニティセンター
TEL 0475-73-3337 FAX 0475-73-4360
- 事務所：〒299-3251
大網白里市大網 450-6 ユアサビル 2階
TEL 0475-70-0200 FAX 0475-70-0222
- 会長：吉原 久男 幹事：渡邊 孝太
- 広報・公共イメージ
向上リーダー 星野 実

2025年8月6日(水)
第27巻 第4号

通巻第1125号

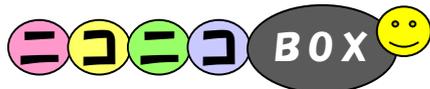
ホームページ
<http://www.oamirotary.com>
E-mail
rc@oamirotary.com
Instagram
<https://www.instagram.com/oamirotary?igsh=MTRzenBxZz2oyOHJwMA==>



本日の例会

点 鐘 会長 吉原 久男
唱 和 四つのテスト
ソング 奉仕の理想
会長挨拶 会長 吉原 久男
幹事報告 幹事 渡邊 孝太
プログラム

- 1.奨学金授与式 サジャーニ様
- 2.8月誕生祝い
泉恵子会員、斉藤幸男会員、
鈴木文夫会員
- 3.理事会報告
- 4.会員卓話
スリランカ訪問報告会に参加して
高山義則会員



矢部慎一会員

お久しぶりです。

今年度プログラム委員長になったので
参加を増やします。

大越将司会員

日曜日に空手の大会無事に終わりました。
ご協力ありがとうございました。

会長挨拶

吉原 久男



先日はコスモス畑の草刈りご苦労様でした。涼しい天气に恵まれ、予定通り終わらせる事ができました。

コスモス畑のすぐそばに選挙の投票所があり、クラブの活動を知っていただく為に、のぼり旗を立てました。

今回発注した種の種類が固定種だったのか小さな花びらになってしまい、豪華さは無く可憐な花になってしまいました。

ただ、多くの人が種まきをしてくれたおかげで、種の量が多いので、次々と咲き長い間観賞できると思います。8月には満開を迎えるコスモスの花を觀賞しなからハーベキュー大会が出来る事を楽しみにしています。

7月は土用の丑の日が2回あります7月19日と30日です。夏の暑さに対する滋養強壮としてウナギを食べる習慣があり、これを指して土用鰻というそうです。

では、なぜ土用の丑の日にウナギを食べることになったか。江戸時代、平賀源内の提案で夏に売り上げが少なかったウナギ屋に木日土用丑の日という看板を出したら大繁盛になり習慣が定着したという説があります。

7月のロータリー月間は母子の健康月間です。ロータリーの特別月間は、クラブだけでなくロータリアン1人ひとりがロータリー活動に参加するよう強調するために、国際ロータリーRI理事会が指定した月間のことです。

母子の健康に関する活動に焦点を当てる月として、ロータリアンが母子の健康問題について意識を高め具体的な行動を起こすことを奨励します。ロータリアンの皆様には7月の母子の健康月間を機に母子の健康問題について理解を深め積極的に活動に参加されることを期待します。



関谷 清一 会員

コスモス畑開花状況



7月28日

たくさんのお花が咲いています。
満開に近づいています。

卓話風景



～1分でも1秒でも早く、ひとりでも多くの命を救えたら～

・様々な場所で起こりうる「突然の心停止」

日本において突然の心停止発生者数は年間約8万人以上*ともいわれており、多くの大切な命が失われています。突然の心停止の主な原因は「心室細動」と呼ばれる心臓がけいれんした状態になることです。

早急に処置を行わなければ数分以内に死に至ります。

心室細動に対する最も有効な治療方法は「除細動」・・・つまり AED による電気ショックです。

・迅速な除細動の重要性

除細動が1分遅れるごとに救命率は約7%～10%低下します。

・救急車の到着までに行えること

救急車を呼んでから現場に到着するまで全国平均で10分弱かかります。

その場に居合わせた発見者「バイスタンダー」による1分、1秒でも早い電気ショックが救命の鍵を握っています。

・ベネハート C2 は迅速な救命処置をサポートします。

操作手順を指示

アニメーションと音声で操作手順を救助者にガイドします。

明るさ自動調整で見やすい画面でふたを開けたら起動します。

救命処置の流れ

●救命の連鎖.....
「突然の心停止」を起こした方の命を救うためには、「救命の連鎖」といわれる4つの行動を迅速に行うことが重要です。
【心停止の予防】⇒【心停止の早期認識と迅速な通報】⇒【一次救命処置】⇒【二次救命処置】が傷病者の救命率を高めます。

●AEDと一次救命処置.....
AEDを組み込んだ一次救命処置の流れ

1 反応の確認 / 応援を呼ぶ
反応の確認: 目をたたく、声を掛けて、反応があるかを確認。
応援を呼ぶ: 大声で助けを呼ぶ。AEDを持ってきてもらう。
呼吸を確認: 胸と腹部の動きを10秒以内で確認。正常な呼吸がない、もしくは速う場合は、AED到着まで心肺蘇生法を実施。

2 心肺蘇生法
119番通報後、通信科員から心肺蘇生の口頭指導を受けることもできます。
100回～120回/分のリズム
胸の真ん中(胸骨の下半分)を約5cm沈むよう胸骨圧迫
※人工呼吸が可能な場合は30回と人工呼吸の割合を合わせて救命処置を継続します。
※6cmを超える過度な圧迫避けてください。

3 AED到着
①フタを開けると電源が入ります。
②パッドを装着し、解析を行います。
③誰も倒れていない人に触れていないことを確認。通電ボタンを押す。
※音声ガイダンスに従って操作します。
※パッドを正確に装着してください。
※電圧が不足かどうかはAEDが判断します。
※ショックが必要です。

●胸骨圧迫の重要性.....
心停止になると、血液の流れが止まり、脳と心臓自身と各組織細胞に生命の源である酸素や栄養が行かず、数分で死に至ります。
胸骨圧迫を行う事で、血液を循環させる事ができ、AEDによる除細動効果も著しく向上します。
AEDが到着するまでの胸骨圧迫により救命率は向上します。

【卓話報告】

今回は AED の使い方について学びました。

倒れている人への声掛けや 119 番通報の仕方やポイント、救急隊が来るまでにできる救命処置を、ハート型クッションを使って実践しました。

いざという時に行動できるよう、貴重な体験となりました。

出席報告

例会日	7月16日	7月2日
会員数	27	27
出席	20	19
欠席	7	8
M U	1	0
免除	4	4
出席率	85%	89%



